

なきごえ



1965

7

大阪市
天王寺動物園

鹿について

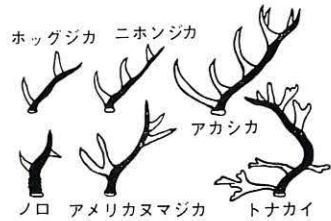
現在各地に分布している鹿の先祖は南アジアに棲むネズミ鹿のようなものから進化したものとせられています。牡鹿は木の枝のように分かれた角を生やしています。この角の型が種類毎に異なっていますので、牡の角の型でその種類が判かります。しかしやはり例外があります。トナカイは牡牝共に角を生やしており、ジャコウ鹿には角がありません。

日本に棲む日本鹿は同種ですが生棲地により、体格色彩に少しづつの変りがあります。九州の南屋久島の屋久鹿が一番小さく、その角は25cm~33cm、九州鹿の角は35cm~48cm、本州鹿は35cm~72cmで、北海道のエゾ鹿は72cm~82cmもあります。ですから北の方に棲むもの程大型化しています。

彼等の好む棲家は森林又は原野の草木の多い地帯で、早朝や黄昏どきに一斉に採食して、安全な山の中腹で牛のようにゆっくり反すう(食べなおし)をします。

体の白い斑点は春から夏に現われます。このときの鹿の角は未成熟な袋角です。9月頃からこの夏毛は抜け始め、10月には斑点は消えてなくなります。良く紅葉に立派な角を生やした白斑の鹿を画いた絵を見かけますが、これは間違いです。この時期には斑点は消えてない筈です。

又角の話になりますが、鹿の角は牛やカモシカ類の角と異って3~4月に頭骨上の角座から落ちますが、又すぐに5月頃からピロードの袋に包まれた角が成長して8月頃になると成長を中止します。この頃から急速な化骨作用が始まり、9月頃には、角の成長に不用



となった袋を木にこすって除く作業を始めます。これを鹿の角磨きと云っています。これが終ると繁殖期に入ります。この時期に牡は最も気が荒くなります。

子供は9ヶ月母鹿の体内で育ち、5月~8月頃に生れます。この子鹿の斑点模様は親鹿の斑点より一段と美しいので、その模様は布地に染められ、鹿の子模様と云って古くから若い人に愛用されています。これは鹿が安産なので、これにあやかろうとする小さな願いを込められていると云われています。又育児も他の動物には見られないところがあります。お産直後の子供を、親達共同して舐めて、少しでも早く乾くようにしている風景を何度も見かけました。しかし当園で一度難産がありました。お産の様子を5時間程観察していましたが、どうしても自力ではお産をすることが出来なことが判りましたので、助けてやることにしました。無事に取り出した子供を軟らかい敷藁に

寝かせておきました。ところが静かに近づいた母親は屢らく子供の匂を伺っていましたが突然前肢で子供を激しく叩き出しました。それは恐らくいくら匂っても匂っても自分の子供とは似ても似つかぬ異様な消毒薬の匂が鼻をつき、ついに吾が仔でないと母鹿に判断をさせたのでしょう。私達はあわて、子供を救い出して人工栄養で育てることにしました。

(以下6頁下段に続く)

なきごえ7月号もくじ

動物の紹介(鹿について)..... 2
飼い方シリーズ(子犬の育て方②)..... 3
動物園グラフ・動物園日記..... 4・5
ペットを訪ねて..... 6
入園のご案内・動物園ニュース..... 7

子犬の育て方(2)

子犬の健康管理

子犬が光線になれだせば、明るい所へ出して、日光浴をさせますと、(寒い風にさらさないよう)骨格のしっかりした元気な子犬をつくる役目を果たしてくれます。

生まれて2週間位たちますと、乳を沢山吸い出すので、母乳がたらなくなってくるから、犬種に応じて人工的に乳をつくって少量づつおぎなうようにして下さい。

3週間頃になると、牛乳に重湯を加えます。日がたつに従って、お粥にしてやり、更に魚、肉、卵を細かくして、徐々に与え、少量の肝油を添加してやると更によろしい。

調味料として、塩やみそを使用して下さい。

もう42日頃からは完全に母犬と分離して、乳ばなれを強制し、この間に犬籍登録や畜犬届を行ったり、そろそろ名前をつけて、自分の名であることを覚えさせるようにしむけていきます。又もよりの獣医さんに診てもらって才一回目の駆虫をするよう、素人療法はさけて下さい。

更に子犬の健康のパロメーターとして毎週(毎月)1回体重を測定して、発育の状態を観察していくようにしましょう。

又この時分は所かまわずよちよちかけまわりますので、軟かいブラシで毛のほこりやあかを落とすブラシ掛を毎日行い、血行をよくしてやって清潔にすることです。さらに夏の日



中など入浴させるのは何の心配もありませんが、寒い季節には特に充分注意してやりませんと、風邪の原因になりますので、さける方が賢明でしょう。

子犬の悪臭のきつい時や、汚れのとれない時などは、あつすぎずつめたくないような適温湯にて入浴させ、入浴後は乾燥器や乾いたタオルでよく水気をとってやり、暖かい部屋においてやるようにして下さい。

外部寄生虫として、のみ、しらみ、だに等をわかしますので、DDT、クレゾール石鹼液にて消毒してやり、よく掃除をして、薬物の副作用のかゝらないよう注意して下さい。

子犬の時は手あたり次才飽食ぶりを示すので、喰べすぎない様、よく管理し観察を怠らないようにしましょう。

喰べすぎてよく嘔吐しますが、その嘔吐物が臭気をはなつときは、胃腸をこわしているの、注意しましょう。

又、石塊、木片、炭等の異物を喰べたり、毛の光沢もなくなり、栄養が悪くやせてきたり、尻を地につけて歩いたり、どことなく元気を欠いたり、食慾の不定があったり、便が異状である時は専門医に診せて下さい。

常に子犬の健康上、管理を怠らないよう注意し、自分の子犬の日常生活をよくしておくよう務めて下さい。

(米川 敏光)

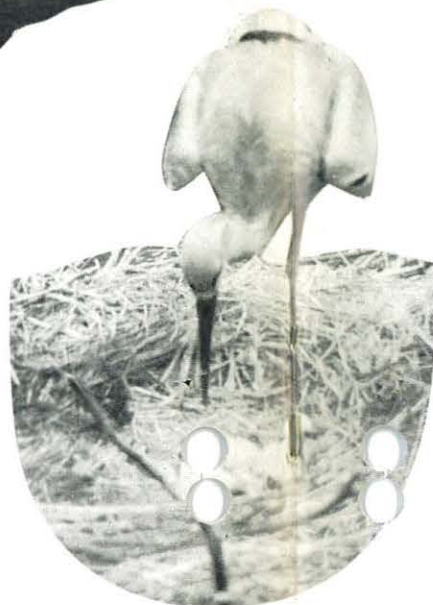
動物園グラフ

ヨーロッパこうのとり特集

本邦における唯一の記録です



4/5 巣造りの準備



5/10 34日の抱卵は終り

バードデーの佳き日に
呱呱の声を上げました
(ふ化1日)



5/24 お母さんと一緒

あたりのものは何でも珍らしい
(ふ化14日目)



6/1 あんよも強くなりました
頑張れ頑張れ (ふ化22日目)



6/7 おねだり

お母さん早く御飯を下さいよ!
(ふ化28日目)

6/15

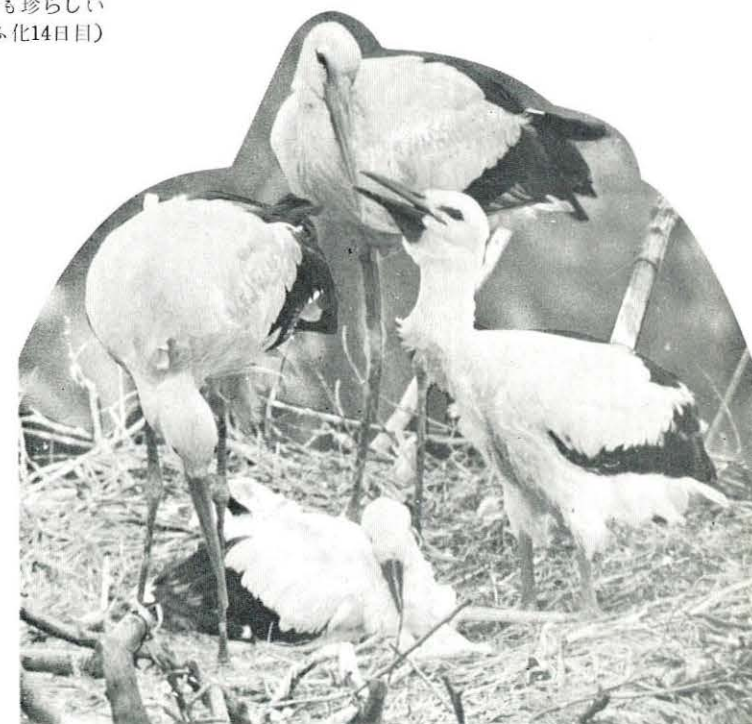
擬
死

危険を感じると死んだまねをすることも覚え
ました。お母さんの顔も緊張して何かを警戒
しています。
(ふ化37日目)



6/24 羽ばたき

若鳥は希望を一杯に (ふ化46日目)



6/28 親子の合唱

ね！ お母さん私もこんなに
歌えます (ふ化50日目)

撮影 東 政宏

動物園日記

- 6・1 夏をむかえて、めんようの毛刈を行い、6頭のめんようから17.5kgの羊毛が得られました。
- 2 さるアパートのドリル(おす)が、てんかんの発作がひどくなったので、治療檻に収容しました。
- 3 5月に入ったジェンツーペンギンの1羽の足のうらにまめができて、びっこをひくので、治療をはじめました。
- 4 はげこう(おす)の左足がくさって脱落したので義足を作ってはめました。
- 5・6 梅雨入りを前にして、動物たちの健康を守るため、動物

- 小屋に殺虫、殺菌の薬をまきました。
- 7 にはんしかが、今年のはじめての仔供が生まれました。昨年より19日も遅くなっています。
- 8 日本庭園の島ではくちょうが卵を抱いていましたが、ふ化予定日を過ぎてもふ化しないので、検査しましたところ、全部の卵が無精卵とわかりました。
- 9 暑い日が続きましたので、ペリカンの食慾がなくなってきました。
- 10 ふ化1ヶ月たったヨーロッパこうのとりひな2羽は元気に育っています。今日はその発育ぶりを新聞を通じて市民の皆さんに紹介しました。

- 11 夏仕度のため、ペンギン池、しろくま池などの上によしずを張る作業をはじめました。
- 13 ビューマ、クロヒョウ、ヒョウなどの一斉検便を行い、駆虫の準備をしました。
- 14 しまうま(めす)が腹痛を起しましたので、薬をのませました。15日には元気をとりもどしました。
- さるアパートのくろぎる(おす)は、となりのさるとけんかをして右手の親指に4cmほどの傷をうけましたが、縫合してやったので、すっかり元気をとりもどしました。
- 16 アメリカアリゲーター(わに)2頭の寄附があり、わにのプールの仲間入りしました。

- 17 ヌートリア(かいりねずみ)のめすが赤ちゃんを産んだあと、経過が悪く死にました。
- 18 きぬぎるが、後足が麻痺して立てなくなり、治療していましたが死亡しました。
- 20 ジェンツーペンギン1羽が足の腫れものが悪くなり、死亡しましたが、肺にも病変がありました。
- 21 ぐんかんどり1羽が寄附されました。この鳥は熱帯太平洋にいるもので、台風によって迷いこんできたもので、大変めずらしいことです。
- 22 ぐんかんどりが元気を回復してきましたので、この日、新聞・テレビを通じて皆さんに披露しました。

ペットを訪ねて

大阪市浪速区東関屋町2の15

田中英一さん

電気器具商が軒を並べる日本橋筋を西へ入ると旧住吉街道が南北に走っている。その街道筋の一角に旅館を経営しておられる田中さん宅を訪ねました。

さすがに「いんこ」類の飼鳥家として知られているだけあって、居間は勿論、玄関、廊下に至る迄狭しと珍らしい鳥たちが並び、さまざまな美声でさえずっていました。

驚いたことに鳥たちの健康を考えてサンルームまで取付けてあり、その上、どの箱をのぞいて見てもきれいに掃除が行届いている処など、田中さんの鳥に対する並々ならぬ愛情が偲ばれて嬉しく思いました。

元官吏であった田中さんは、「このすきんだ世の中に、せめて家庭内を少しでも明るく健康に毎日を送るため」動物を飼い始めた。

犬、ねこ、猿、小鳥など我が子同様に可愛がり、育てあげた。それでも飽きたらず珍らしい「いんこ」を集めることになった。

「いんこ」には正しい言葉を教えなければなりません。朝から晩まで教えていると自然に家族たちの使う言葉も正しくなりました。」

又、「動物たちは早起きだから可愛い鳥たちが待っていると思うと、自然に早起きになり、健康のため大変よろしい。」と話される田中さんの顔は青年の様に輝いていました。

今飼っておられるのは、ツグロゴシキセイカイインコ、ヨーム、ナナクサインコ、アサキボーサインコ、ピンセントオーム、コーカン鳥、薄雪鳩、メジロ、犬3頭など、11種20点、中でも御自慢はヒワコンゴインコとの事。これらの世話に毎日2時間はタップリかゝられる。飼育のコツは、「エサも大事だが、それよりも人間と同様、絶えず衛生環境に注意すること。又常にいつくしみの心で接する



こと」と、即座に答えられました。

「動物を愛する深い愛情がやがては人間社会を明るくする基になる。だから、学校や幼稚園で情操教育の一端としてモットモット動物飼育に歓心を持たせる様にしなければならない。将来はこの夢を実現するため、出来るだけ集めて習性を知ると共に、学校の教材として寄附したい。」と話される田中さんのひざの上では、先程から可愛い「いんこ」たちが盛んにたわむれていました。

(中川道朗)

(2頁より続き)

これは余談かと思いますが、馬と鹿と云う字を並べて全然別の意味を持たせています。

この2つの動物にはどうしたことが肝臓に胆嚢がありません。胆嚢炎と云うようなやっかいな病気に罹らないだけ却って好都合かと思えますが、胆嚢を忘れた日本に棲むこの2つの動物を並べて、悪口の代表としてしていることが面白いと思えます。大昔にも仲々ユーモアな人が居たものとひそかに感心しています。(実際はその機能は肝細胞内にて行っています。

(松岡恵爾)

表紙の写真

ヨーロッパのこうのとりの

昨年に引続き、今年もヨーロッパのこうのとりがふ化しました。このとりは、日本のこうのとりと最も近縁関係にあります。

入園のご案内

開園時間

3月～10月 午前9時～午後5時
11月～2月 午前9時～午後4時30分

- ◇ 閉園30分前まで入園券の発売を終わります。
- ◇ 12月30・31日はお盆休みです。

入園料

普通	大人(13才以上)	60円	
	小人(5才～12才)	20円	
団体	30人以上 大人	54円	小人 18円
	50人以上 大人	48円	小人 16円
	100人以上 大人	42円	小人 14円

- ◇ 中学生は小人料金扱
- ◇ 5才未満は無料(但し保護者付添のこと)

駐車場使用料

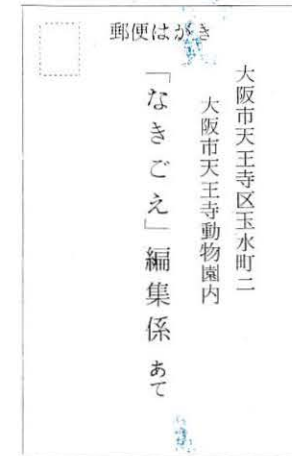
バス	1台1回	200円	(但し2時間)
乗用車	1台1回	100円	(までごとに)

交通

市電・市バス	動物園前下車(南門正面)
地下鉄	動物園前下車徒歩2分
国鉄	天王寺駅下車公園内徒歩10分
近鉄	阿倍野橋駅下車
南海	恵美須町駅下車徒歩5分

その他

- 1 迷い子・落し物・呼出し放送などは事務所又は各出入口をご利用下さい。
- 2 入場についての問合せ、動物についての質問などは事務所にて承ります。
- 3 お問合せは 大阪市天王寺区玉水町2 天王寺公園内
TEL (771) 8401 天王寺動物園事務所



「なきごえ」のご意見ご感想を是非お聞かせ下さい。

おねがい

動物園ニュース

■チンパンジー舎新設工事始まる!

昭和9年に建設された現在のチンパンジー舎は既に老朽化したので、このたび北園中央に、総工費1,800万円、総面積約900㎡の近代的なチンパンジー舎の新設工事に着手しました。

10月末完成の予定ですが、文字どおり動物舎建設技術の粋を集め、完成のあかつきには、ステージで人気者のチンパンジー(キャンディ嬢、リカ君)の珍芸を御覧に入れ、入園者の人気を独占することでしょう。

更に将来は夏は涼しく、冬は暖かく観賞していただく装置をし、名実共に日本一のチンパンジー舎にしたいとはりきっております。どうか御期待下さい。



■台風によって南大平洋の珍客「軍艦鳥」が入港!

去る6月19日、大阪市港区 大栄海運所所属の貨物船「新和丸」のマストに、珍しい鳥が止っているのを船員さんが見つけて動物園に贈られてきた。この軍艦鳥は南大平洋諸島近海に住み、羽根を広げ



(軍艦鳥)

ると約1m50cm、全身黒褐色で、ノ下の部分に赤い袋があり、海上では、カツオ鳥やカモメなどを襲って、食べている魚をはき出させ、常食している。常識では日本にたどりつくとは考えられないが、台風9号によってきたものと思われる。大変珍しい鳥で日本でも当園にしかおられない。

